

~平成28年度の予算~



当初予算の概要

平成28年度の対馬市一般会計の歳入・歳出予算は、296億5,506万1千円で、前年度当初予算と比較すると、10億1,793万9千円、3.3%の減となっています。特別会計、企業会計を合わせると、平成28年度の対馬市の予算総額は、418億5,222万8千円で、前年度予算と比較すると、15億7,544万2千円、3.6%の減となっています。

(単位:千円)

区分	平成28年度	平成27年度	比 較	増減率(%)
一 般 会 計	29,655,061	30,673,000	△ 1,017,939	△ 3.3
特 別 会 計	11,699,669	12,042,224	△ 342,555	△ 2.8
診療所特別会計	486,477	376,932	109,545	29.1
国民健康保険特別会計	5,796,412	6,530,769	△ 734,357	△ 11.2
後期高齢者医療特別会計	364,809	364,771	38	0.0
介護保険特別会計	3,771,731	3,639,102	132,629	3.6
介護保険地域支援事業特別会計	136,239	134,841	1,398	1.0
簡易水道事業特別会計	1,046,170	917,942	128,228	14.0
集落排水処理施設特別会計	23,712	23,151	561	2.4
旅客定期航路事業特別会計	74,119	54,716	19,403	35.5
企 業 会 計	497,498	712,446	△ 214,948	△ 30.2
水道事業会計	497,498	712,446	△ 214,948	△ 30.2
合 計	41,852,228	43,427,670	△ 1,575,442	△ 3.6

[※]平成28年度の一般会計当初予算は、編成時期が市長改選の時期であったため、骨格予算として編成されましたので、6月議会で 肉付けされた後の額を計上しています。

一般会計

対馬市の一般的な予算です。 税金と国や県からの交付金や支出金が主な歳入 で、対馬市の事業全般に使います。

企業会計

特定の事業について、その事業に関わる料金収入などを事業に充て、民間企業と同様に独立採算を行っている予算です。対馬市には、水道事業会計があります。

特別会計

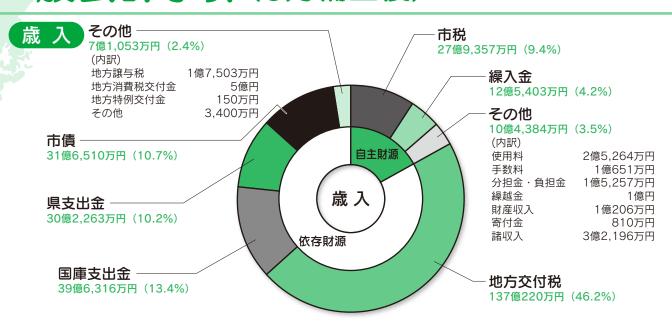
ある特定の収入を特定の目的に対してのみ使用 し、他と区分して経理する予算です。

対馬市には、国民健康保険特別会計や介護保険 特別会計など8つの特別会計があります。

[※]特別会計及び企業会計の予算については、当初予算の額を計上しています。

[※]水道事業会計の予算額は、収益的支出と資本的支出の合計額です。

-般会計予算(6月補正後)



【自主財源】市が自主的に収入できる財源

市 税 市民税や固定資産税など、市民の皆さんに 納めていただく税金 かが行う事業などにより、特に利益を受ける人から徴収するお金 公共施設の使用料や住民票などの交付手数 料など 繰入 金 各種基金 (貯金)の取り崩しなどにより繰

り入れるお金

24億2,812万円(8.2%)

【依存財源】国や県の意志決定に基づき収入される財源

地方交付税 一定水準の行政運営ができるよう所得税や 酒税など、国税の一部から市の財政状況に 応じて交付されるお金 国庫支出金 特定の事業に対して国から交付されるお金 県支出金 特定の事業に対して県から交付されるお金 市 債 主に建設事業を行うために、国や金融機関 から借り入れるお金

出 その他 -8億9,819万円 (3.0%) 総務費 (内訳) 32億4,399万円 (10.9%) 商工費 6億3,904万円 1億8,617万円 議会費 災害復旧費 2.536万円 諸支出金 762万円 4.000万円 予備費 民生費 公債費 65億8,568万円 (22.2%) 52億738万円 (17.6%) 歳 出 教育費 -25億9,618万円(8.8%) 衛生費 消防費 -37億5,313万円(12.7%) 10億1,234万円(3.4%) 土木費 農林水産業費

行政活動の共通的な管理運営や企画 土 木 費 道路・河川や公園などの整備のために使われるお金 総務費 調整などのために使われるお金 消防費 消防・防災のために使われるお金 福祉サービスのために使われるお金 民 生 費 学校教育や生涯学習・スポーツ振興などのために使 教 育 費 健康づくりや環境衛生などのために われるお金 衛生費 使われるお金 公 債 費 市債(借金)の返済のために使われるお金 農業・林業や水産業の振興のために 農林水産業費 商工費 商業振興や観光などのために使われるお金 使われるお金

39億3,005万円(13.3%)

平成28年度一般会計予算(6月補正後)の主な事業

総務費

公共施設等総合管理計画策定及び固定資産台帳整備事業

1,292万円

財政課

市所有の建物や工作物等の固定資産台帳を整備し 「公共施設等総合管理計画」を策定することで、限 られた財源で市民のニーズを踏まえた公共施設の長 期的な運営管理を図ります。

【主な経費】●研修旅費等・・・・・・・・・43万円 ●計画及び台帳作成委託料・・・・・1,220万円 (平成27~28年度 全体契約額 2,646万円) ●概要版作成経費・・・・・・・・・29万円

域学連携地域づくり推進事業

1,125万円

市民協働 • 交通対策課

地域と大学等とが連携して地域づくりを推進することで対馬の活 性化を図ります。

本年度においても短期合宿(「島おこし実践塾」)や学生実習、 学術研究等で多数の学生を受け入れ、その成果を対馬学フォーラム で還元することで、域学連携の基盤を整えます。

【主な経費】

●域学連携コーディネート支援業務委託料

・・・・・・・・・・750万円 ●対馬学フォーラム開催経費・・・・56万円

●学術研究奨励補助金・・・・・150万円

研究成果を



特産品を 作りたい

対馬市が、地区や事業者の皆様の課題や期待 を踏まえ、学生向けの実習プログラムを設計



学生募集



BI SEE IN

実践力のある 人材を育てたい





現場に学び、課題解決に 挑戦したい学生

- これからの社会に必要とされる人材になりたい!
- 自分に何ができるかを試したい!
- ・将来、専門性を活かした新ビジネスに取り組みたい!
- 離島の現状や課題を知り、離島振興に貢献したい!

若い活力を求める 地区・事業者の皆様

- 地域や事業所をもり立てる若い人が欲しい!
- 学生と一緒に地域づくりや新たなビジネスに挑戦したい! 参加・受入希望の呼び付け
- 既存事業を活性化させた()!
- 学生に仕事を手伝ってもらったり、研究してほしい!
- ・対馬の素晴らしさや現状・課題を学生に伝えたい!

◎受入側:外部目線の若者のアイデアやエネルギーを活かし、地区や事業者の活性化を図ります。

◎学生側:現場での実践活動を通じ、スキルアップを図ります。

域学連携コーディネータ事業

472万円

市民協働 • 交通対策課

島おこし協働隊として「域学連携教育コーディネー 夕」を継続任用し、地域・大学等の協力を得ながら、 主に子どもたちの教育サポートに取り組みます。

【主な経費】

- ●島おこし協働隊(1人)人件費・・・・・347万円 ●島おこし協働隊活動費・・・・・・・125万円

こども未来塾事業

121万円

市民協働 • 交通対策課

主に島外の大学生・大学院生の力を活用しながら、 子どもたちの自主・自立の学習意欲と学力の向上を図 り、また、外部の若い人材との交流・対話を通じて、 ふるさと対馬のすばらしさや未来を考える機会を与え、 郷土愛を育みます。

【主な経費】

- ●大学生の活動経費
- · · · · 45万円
- ●大学生の滞在経費 ····76万円



創業等支援事業

3,695万円

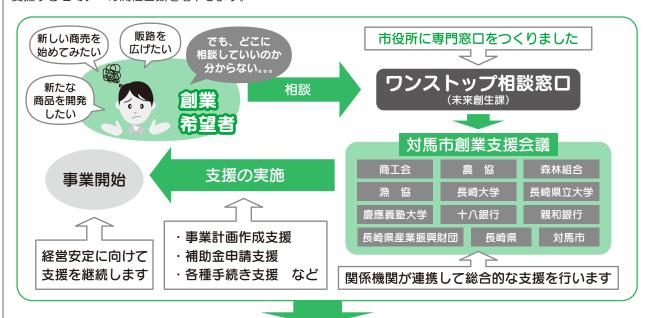
未来創生課

市内における創業や新たな分野への取り組みなどを総合的に支援することで、新たな雇用や地域資源の更なる活用を図ります。

本年度は、産学金官が連携した創業支援会議による支援を継続するとともに、創業支援アドバイザーの派遣、創業等支援事業補助金にUIターン者への補助上限額優遇制度等を追加し、創業者を支援するセミナーの開催回数を増やします。

【主な経費】

●創業支援アドバイザー経費・・・・・25万円 ●創業支援セミナー開催経費・・・・122万円 ●創業等支援事業補助金・・・・・900万円 ●地域経済循環創造事業補助金・・・2,500万円



新たな雇用・地域資源の更なる活用

交通対策事業

2億712万円

市民協働 • 交通対策課

住民の島内交通手段確保のため、予約乗り合いタクシーの運行委託、対馬交通㈱へのバス路線維持費補助、市所有のスクールバスの空き時間を活用しての自家用有償 旅客運送を実施します。

また、島外との交通利便性の向上のために、航路における運賃低廉化に対する補助金や空路のサービス強化や路線を維持するための航空路維持費補助金を支出し航路・航空路の活性化を図ります。

【主な経費】

小さな拠点づくり事業(コミュニティ交通の導入)

市内北部の過疎化・高齢化が顕著な旧伊奈小学校区を中心とした地域に、地域が運営するコミュニティバスを導入する実証実験を実施し、住民の移動手段の充実を図るとともに、空き時間を利用した買い物支援や配食サービス、高齢者見守り事業等の実施を目指します。

【主な経費】

●車両購入(10人乗りワゴン車)・・・・・・381万円 ●コミュニティ交通導入支援業務委託料・・・・134万円 ●コミュニティ交通運行委託料・・・・・・219万円 763万円
市民協働・交通対策課
比田勝方面
縦貫線と接続
田ノ浜 志多留 毎日運行。1日3~4便程度 に田 に田 診療所
予約が必要
対馬太郎ですが 明日の1便で OCOまで お願いします。 わかりました! O向のうなごろ お願いします。 お待ちください。 厳原方面

災害対応型再生可能エネルギー設備整備事業

3,576万円

未来創生課

対馬市防災計画において避難所として指定されている比田勝小学校に蓄電池を設置し、災害時に避難施設の電力が喪失した際にも最低限の電力【照明・情報通信(テレビ・携帯電話充電など)】を確保すること及び蓄電池の性能評価等を目的とします。あわせて、電力消費量の少ないLED照明を災害時用の非常用照明として整備します。

【主な経費】

●監理業務委託料・・・・・167万円

●設置工事費・・・・・・3,364万円

CATV設備リプレース事業

6,799万円 財産管理運用課

対馬市CATVが提供するIP電話、IP告知放送等の安定運用を図るため、耐用年数を経過したセンターIP設備の更新を行います。

【主な経費】

●センターIP告知放送システム機器更新 ・・・・・・・・・・6,799万円

低炭素機器等導入費補助金

1,500万円

未来創生課

事業所や集合住宅の共用部分などに導入するLED照明及び薪・ペレットストーブの導入に係る事業費の一部を助成し、低炭素機器等の導入促進を図ることにより、地球温暖化効果ガスの削減とともに新たな環境産業の創出を図ります。

【主な経費】

●低炭素機器等導入事業費補助金

・・・・・・・・・1,500万円

お知らせ

0

●補助対象

- ・LED照明設備(交付要綱に定める要件を満たすLED照明設備であること)
- ・薪ストーブ(薪を燃料として使用する暖房機で屋内で使用するもの)
- ・ペレットストーブ(木質ペレットを燃料として使用する暖房機で屋内で使用するもの)

※設備によって補助対象要件等が異なりますので、詳細は下記までお問い合わせください。



●対象者

・LED照明設備 補助対象経費の5分の2(上限50万円) 主に以下の要件を満たすことが条件です。
・本市に住所・事業所等を有する事業

・薪・ペレットストーブ 補助対象経費の3分の1(上限20万円)

・市税等を滞納していない者

《お問い合わせ先》未来創生課 20920-53-6111 (IP電話 353-6111)

縁結びプロジェクト事業

600万円

市民協働・交通対策課

本事業は、人口減少に歯止めをかけるべく、結婚を希望する島内外女性と島内男性との出会いの場を創出し、出会いから交際、結婚まで導くことで、人口減抑制とその後の出産による人口増に寄与するため、実行委員会主催の婚活イベントを開催するものです。また、商工会青年部等、他団体が実施する同種イベントに対し、共催事業として、人的、財政的支援も併せて実施することとしています。

【主な経費】

●縁結びプロジェクト事業補助金

・・・・・・・・・・・600万円

つしま縁結びプロジェクト実行委員会

対馬市社会福祉協議会 対馬市商工会青年部

商工会青年部対馬青年の家

青年農業者連絡協議会對馬次世代協議会

桜雪Ma-u

佐須響心会

その他各種関係団体

市内関係機関による実行委員会を組織

- ●島内外女性と島内男性との出会いの場を複数創出
- ●年間を通したイベントの開催(年齢別イベント等の検討)
- ●実行委員会内組織イベントへの支援・連携

市内独身男女の解消、域外からの女性の流入・結婚による 出生者数の増加等による人口減少の抑制

国境離島新法制定に伴う活動推進負担金

100万F

未来創生課

国境離島新法制定に伴い、民間主体による今後の国への要望取りまとめ及び市、議会等と連携した要望活動、 意見交換等の活動などの取組みに対し支援を行います。

【主な経費】

●国境離島新法制定に伴う活動推進負担金

・・・・・・・・・・・・・・100万円



対馬市景観計画 (仮称) 策定事業

政策推進課

908万円

本市は平成20年度に景観行政団体へ移行していることから、本市の景観特性を踏まえ、各地域が持つ良好な景観を保全・形成し、住みやすいまちづくりを進めていくため、一定のルールを盛り込んだ対馬市景観計画(仮称)を策定します。

【主な経費】

●対馬市景観計画(仮称)策定業務委託 ・・・・・・・・・800万円

●策定委員会開催経費・・・・・82万円

地域マネージャー事業

2,575万円

市民協働 • 交通対策課

市民協働のまちづくりの重要な手法のひとつとして、地域マネージャー並びに集落支援員制度を継続的に活用し、将来に向けた地域づくりに取り組みます。

【主な経費】●集落支援員報酬等・・・・・・・・2,029万円

●集落支援員研修費・・・・・・・・・・・・146万円 ●集落支援員活動経費・・・・・・・・・・373万円 ●先進地視察調査補助金・・・・・・・・・・・・27万円



アドバイザー派遣支援事業

80万円

市民協働•交通対策課

市民協働のまちづくりを推進するにあたり、地域の様々な課題に直面している地域に対して所要の助言等を行うアドバイザーを派遣することにより、当該地域の特性を生かした地域づくりの活動を支援します。

【主な経費】

●アドバイザー謝礼・・・・80万円

国際交流事業

4,394万円

文化交流・自然共生課

韓国人観光客の誘致や、スポーツ・文化活動等の交流事業を行い、韓国をはじめとする東アジア都市との交流人口を増やし、対馬の活性化を図ります。

【主な経費】●対馬釜山事務所運営経費・・・・・1,403万円

●国際交流員設置(韓国 2人)・・・・969万円

●朝鮮通信使ユネスコ記憶遺産登録推進事業負担金

●国境マラソンIN対馬開催補助金・・・・600万円

・・・・・・・・・・・・130万円

●対馬市、影島区行政・スポーツ交流事業・・・89万円

●韓国内対馬宣伝事業・・・・・・・310万円

●つしま海道音楽祭運営補助金・・・・・640万円



朝鮮通信使関係資料のユネスコ記憶遺産登録を推進しています! 平成28年3月30日にNPO法人朝鮮通信使縁地連絡協議会と韓国の 釜山文化財団による日韓共同申請書をユネスコへ提出、平成29年秋に は、世界記憶遺産に登録される予定です。

ふるさと納税返礼システム構築事業

837万円

未来創生課

ふるさと納税について、寄付金額の増加・市内産業の活性化を図 るため、返礼品の導入にかかるシステム構築を行います。

【主な経費】

●返礼品システム構築委託料・・・・・・・・・694万円 ●旅費・・・・・・・・・・・・・・・・・85万円 ●返礼品審査委員報酬及び費用弁償・・・・・・・58万円



U・Iターン推進事業

496万円

市民協働 • 交通対策課

人口減少対策の一手としてU・Iターンを推進するため、 移住者の入居できる空き家の改修に関する補助、ホームペ ージや紙媒体による広報を行うとともに、長崎県が設置し た「ながさき移住サポートセンター」を共同運営していき ます。

【主な経費】

●移住ホームページ作成・運用・・・・・112万円 ●移住PRチラシ制作・・・・・・・100万円 ●ながさき移住サポートセンター負担金・・・84万円 ●空き家バンク登録家屋改修補助・・・・200万円

(補助率1/2 上限額500千円)

しまぐらしキュレーター事業

471万円

市民協働 • 交通対策課

移住希望者に対し、対馬市移住に対する動機付けを与える施策として、 対馬市の特徴的・魅力的な暮らしぶりを「島おこし協働隊」とともに外に 発信し、また、そのための情報を収集・整理、どこにどういった手法で情 報発信を行うかを検討し、実施していきます。

【主な経費】●島おこし協働隊(1人)人件費・・・・・・・328万円

●島おこし協働隊活動費・・・・・・・・・143万円



わがまち元気創出支援事業

1,011万円

市民協働 • 交通対策課

これからのまちづくりは、まちづくりの基軸を「地域・地区」に置くこ とや地域コミュニティの意識の形成・醸成、住民発意型のまちづくりへの 移行、NPO・ボランティア等の強化促進が必要であるため、このことを 目的とし市民が自ら考え、自らが実践する、市民が主役のまちづくりを推 進するため支援を行います。

【主な経費】

●わがまち元気創出支援事業補助金 ・・・・・・・1.000万円

お知らせ

地域のまちづくいを推進する場合、助成制度があります!

●事業主体

市内各地区、市内にあるNPO法人等

●事業内容

市民参画や協働による人づくり・まちづくりを推 進するため、地区、NPO等が自ら考え、自ら実 践する人づくり・地域づくり事業に対し事業費の 補助を行います。

●補助対象事業

報償費・旅費・消耗品費等需用費(食糧費は除く)・ 役務費・使用料・原材料費・備品購入費など

●補助限度額

・市民特認事業

承認事業費から特定財源を差し引いた額の全額 ※100万円が上限

· 認可事業

承認事業費から特定財源を差し引いた額に3/4 (地域づくり計画に基づく事業については9/10) を乗じた額 ※50万円が上限

いずれも備品購入費は算定が異なります。

《お問い合わせ先》市民協働·交通対策課 ☎0920-53-6111 (IP電話 353-6111)

民生費

福祉のまちづくり推進事業

388万円

福祉課

住宅の改修により、在宅の高齢者や障がい者(児)の 日常生活を容易にするとともに、介護者の負担軽減を図 ります。

【主な経費】

●福祉のまちづくり推進事業補助金・・・・・388万円

敬老事業

1,014万円

福祉課

多年にわたり社会の進展に寄与してきた高齢者に対し、敬意を払うとともにその長寿をお祝いするために敬老事業の実施と祝い金の支給を行います。

【主な経費】

●敬老事業開催補助金

・・・・・・・・332万円

●敬老祝金

·675万円



高齢者生活支援事業

2,030万円

福祉課

在宅の高齢者が自立した生活を安心して送ることが できるよう、介護保険以外の在宅高齢者に対し福祉サ ービスの提供を行います。

【主な経費】

●外出支援・・・・・・・・・・・・・135万円 ●食の自立支援・・・・・・・・1,796万円 ●高齢者の生きがい活動支援・・・・・・76万円 ●軽度生活支援・・・・・・・23万円

臨時福祉給付金

4,200万円

福祉課

消費税引き上げに際し、低所得者に与える負担の影響に鑑み、社会保障の充実のための措置と併せ、低所得者に対する適切な配慮を行うため、暫定的・臨時的な措置として給付を行います。

また、対象者のうち特に影響があると思われる低所得の障害・遺族基礎年金受給者に対して加算措置給付を行います。

【主な経費】

●臨時福祉給付金・・・・・・・・・・4,200万円

<給付対象者>

●平成28年度市町村民税(均等割)非課税者(生活保護制度被保護者、課税者の扶養親族等は対象外)

<給付額>

●給付対象者1人につき3千円

※下記に該当する対象者には3万円を加算

●上記対象者のうち、65歳未満の障害・遺族基礎年金 受給者

福祉医療費

1億4,666万円

福祉課

障害者・乳幼児、母子家庭における母と 子、父子家庭における父と子及び寡婦等に 対し、医療費の一部を助成します。

※平成28年度から市内に住所を有する小学 生及び中学生の医療費を助成します。

【主な経費】

●障害者医療費助成・・・・6,619万円
●乳幼児医療費助成・・・・3,040万円
●母子家庭医療費助成・・・・1,210万円
●寡婦医療費助成・・・・・30万円
●父子家庭医療費助成・・・・217万円
●こども医療費助成・・・・3,550万円

お知らせ

こども医療費助成についての大切なお知らせです。

○支給対象者…小学生から中学生まで ○支給対象月…平成28年4月診療分から

※現在、支給については準備中ですので医療機関・薬局へ受診の際にお支払いした領収書は、払い戻しの対象となります。大切に保管してください。 詳しくは、下記までお問い合わせください。



福祉事務所福祉課 ☎0920-58-2294 (IP電話 358-2294)

3世代同居•近居促進事業補助金

250万円

こども未来課



市民が安心して子どもを産み育てることができる住まい及び居住環境の形成を 促進するため、新たに3世代同居または近居するための改修工事等を行う戸建て 住宅の所有者等に対して、補助金を交付し支援を図ります。

【主な経費】●3世代同居・近居促進事業補助金・・・・・250万円 (補助率1/2 上限額50万円)

子育て支援事業

9億1,754万円

こども未来課

保育を要する児童に対し、必要な保護を行い、児童福祉の増進 を図ります。

【主な経費】●認可保育所運営費・・・・・・・3億651万円

●へき地保育所運営費・・・・・・1億6,993万円 ●私立保育所運営費・・・・・・・3億1,615万円

●放課後児童健全育成事業委託料・・・・・5,471万円

●地域子育て支援センター運営委託料・・・4,513万円



子ども夢づくり基金事業

3,470万円

こども未来課

市内の学校に在学する子どものスポーツ活動・文化活動等に要する経費を支援し、 子どもの夢づくりを育成するため設立した「対馬市子ども夢づくり基金」を活用して 補助金を交付します。

【主な経費】●スポーツ活動振興費・・・・・・・・・・・・・・2,350万円

●文化活動振興費・・・・・・・・・・・・・・305万円 ●地域間交流及び国際交流活動振興費・・・・・・・172万円

●就学支援事業費・・・・・・・・・・・・・・285万円



衛生費

妊婦健康診査支援事業

2,350万円

健康増進課

妊婦の健康の保持及び増進を図るため健康診査を実 施し、その費用を助成することにより保護者の経済的 負担の軽減と健康管理の向上を図ります。

【主な経費】

●妊婦健康診査委託料・・・・・・2,300万円 ●妊婦健康診査費助成・・・・・・・50万円

地域循環システム推進事業(地域コミュニティー)

227万円

健康増進課

「健康指導とスポーツ振興」を推進するために、市 内の健康増進施設(温水プール・温泉)を利用して、 市民の健康増進を図ります。

【主な経費】

●スイミングフィットネス講座・・・・・148万円 ●健康指導のための歩数計・・・・・・30万円 ●温泉利用券・・・・・・・・・・・49万円



食育推進事業

496万円

健康増進課

地域における日本型食生活等の普及促進を目標に、食育に関 するイベントをはじめ、地域における食育推進リーダーの活動 の促進や、食育推進リーダーによる料理講習会等を実施します。 食育推進関係団体との横断的な連携のもと各種事業が推進で

【主な経費】

●食育推進会議委員報酬・・・・・・22万円 ●食育推進事業等謝礼・・・・・131万円 ●研修等旅費・費用弁償・・・・・116万円 ●講習会食材等消耗品費・・・・・136万円

健康増進事業

きる体制をつくります。

7,151万円

健康増進課

市民一人ひとりが健康な生活習慣の大切さを自覚し、健康な状態を保っていただく ために、健康増進事業「健康相談・健康教室・がん検診」等を行います。

●後期高齢者等検診委託料・・・・・・523万円 ●肝炎検査委託料・・・・・・・・・・74万円 ●各種がん検診委託料・・・・・・・・6,220万円 ●腹部超音波検査委託料・・・・・・・・75万円 ●骨密度測定検査委託料・・・・・・・・72万円 ●ヘリコバクター・ピロリ菌抗体検査委託料・・・76万円

合併処理浄化槽普及促進事業

3,716万円

環境政策課

し尿と生活排水を併せて処理する浄化槽の計画的な整備推進を図るため、設置者に対し浄化 槽設置補助金を交付し、公共水域の水質汚濁の防止、公衆衛生の向上を図ります。

【主な経費】●合併処理浄化槽設置事業補助金・・・・・・3.716万円

合併処理浄化槽を設置する場合、助成制度があります!

●事業主体

対馬市に浄化槽の設置を行う個人並びに法人

●事業内容

当該年度に対馬市内に浄化槽を設置し、交付の条 件を満たした個人、法人に対して、設置費用の一 部を補助します。

●補助対象事業

対馬市浄化槽設備整備事業費

●補助要件 ①本市内に浄化槽を設置する者。

②市税等を滞納していないこと。

●補助限度額 5人槽・・・・・・49万8千円

7人槽・・・・・・62万1千円 10人槽 · · · · · · 75万3千円 11人槽以上・・・・93万9千円

(単独処理浄化槽を撤去し、合併処理浄化槽に変更

された場合は9万円の追加補助があります。)

《お問い合わせ先》環境政策課 ☎0920-53-6111 (IP電話 353-6111)

地域循環システム推進事業(生ゴミ)

4,624万円

環境政策課

環境に配慮した環境型社会の構築に向けて、生ごみ等の 分別収集・資源化を実施します。また、協力世帯を拡充し、 生ごみ等の循環体系の構築を図ります。

【主な経費】

●生ごみ・廃食油資源再利用実証実験業務委託料

・・・・・・・・・・・・・・・・・4.624万円



海岸漂着物等地域対策推進事業

2億9,435万円

環境政策課

対馬市の課題である漂流漂着ごみを適正に処理するため、 地域住民等が回収した漂流漂着ごみの処理を実施するとと もに、日韓市民ビーチクリーンアップ事業等の開催により、 国内外に向けた発生抑制対策に取り組みます。また、中間 支援組織、協議会の中で、今後の漂流漂着ごみのあり方に ついて協議を進めていきます。

【主な経費】

●湯	i流·	漂着	ごみ	の	回」	又	- 友	□分	経	費	等				2	億	9,	03	31;	万円	
● E	韓市	民ビ	ーチ	ク	IJ.	-:	ンフ	フッ	ブ	事	業	٠						13	39	万円	
•E	韓海	岸清	掃フ	エ	ス:	タ	kΝ	寸馬	事	業	٠	•		٠				٠ (93;	万円	
●淮	ヺゴミ	交流	事業															17	72	万円	



漂着ごみリサイクル推進事業

783万円

環境政策課

回収された漂流漂着ごみのリサイクル化と適正な処 理を実施するため、漂着ごみ前処理施設において、油 化装置による発砲スチロールのスチレン油化と木くず 等の可燃系の漂着ごみの焼却処理を実施し、漂着ごみ 処理経費の削減を図ります。

【主な経費】

●漂着ごみ前処理施設維持管理委託料・・・783万円

対馬クリーンセンター基幹改良事業

883万円

環境政策課

対馬クリーンセンターの長寿命化とCO₂削減対策を 目的に基幹改良工事を実施するための発注仕様書の作 成業務を委託します。

【主な経費】

●基幹改良工事発注仕様書作成及び 実施設計図書検討業務委託料・・・・・883万円

農林水產業費

農林水産業担い手対策事業

農林水産業における高齢化・担い手不足を解消するため、 U・I・Jターン向け合同企業就職説明会の島外での開催や、 新規就業者に対する支援を行います。

【主な経費】

- ●農業担い手対策
 - ・青年就農給付金・・・・・・・・・・3,150万円 ・担い手育成総合支援協議会補助金・・・・・・185万円 ・中山間地域等担い手収益力向上支援事業補助金・・・75万円
- ●林業担い手対策
 - ・ながさき森林づくり担い手対策補助金・・・・・895万円 ・林業従事者人財育成事業委託料・・・・・・2,250万円
- ●漁業担い手対策
 - ・新規就業者指導料・・・・・・・・・・1,098万円 ・新規就業者指導用船借上料・・・・・・・788万円 ・後継者対策事業補助金・・・・・・・・3,514万円
 - ・新規就業者定着促進事業補助金・・・・・・100万円
- ●農林水産業担い手対策
 - ・合同企業就職説明会開催経費・・・・・・・673万円 ・合同企業就職説明会参加補助金・・・・・・108万円

1億2,929万円

農林・しいたけ課/水産課

対馬の農林水産業従事者担い手・林業女子 育成及び人財発掘事業

- ■国内主要都市(東京・長崎・福岡)及び対馬市内に おけるU·I·Jターン合同就職説明会並びに合同企業 説明会の開催
- ▶新規雇用者の人件費・研修費等の一部助成
- 農林水産業職業紹介映像製作及び情報発信

本事業の実施により

- ●定住促進
- ●農林水産物需要拡大
- ●農林水産業労働力の確保
- ●農林水産業事業体の負担軽減



今後の農林水産業振興・雇用創出 及び島内経済活性化が期待できる

対馬猪鹿活用促進事業

1,904万円

農林・しいたけ課

イノシシ・シカの問題解決に向けた取り組みを継続的に推進するためには、専門的知識を有する団体等により、正しい被害対策の指導と情報提供が重要です。また、危機感から始まる被害対策は、危機回避後その対策は終わるため、被害対策を継続的に行うことを対馬の地域づくりの一つと捉え、そのきっかけとしてイノシシ・シカの肉を食べて、革を使って、知ることから始まる被害対策により、被害と感じない人づくり、獣害に強い地域づくりを目指す事業を実施します。

【主な経費】●賃金・共済費・・・・・・521万円

●鳥獣対策総合支援業務委託料・・・647万円

●処理施設管理経費・・・・・・205万円

●食肉衛生検査料・・・・・・95万円

イノシシやシカに関わる目的を多様化

KEYWORD 被害対策 資源活用 = 地域を巻きこむ種まき!

KEYWORD 資源 (肉·革)







食肉加工製品 (ソーセージ・ベーコン等)



レザークラフト (名刺入れ・印鑑ケース等)



ソーセージ作り体験

農地中間管理事業

2,504万円 農林・しいたけ課

農地の集積・集約化を進めるため農地中間管理事業を実施しています。貸し手と借り手の中間的受け皿として事業を推進します。この事業を推進するため、農地中間管理機構(県農業振興公社)より対馬市が業務を受託し一連の事務、並びに農家への機構集積

協力金を交付します。

【主な経費】

●機構集積協力金

●事務費

・・・・・・・・・864万円

森林整備地域活動支援交付金事業

計画的な森林整備を促進するため森林経営計画を 策定(予定も含む)し、協定書を締結した団体及び 個人(森林組合・林業公社・個人)が行う森林経営 計画作成促進や施業区域の集約化等の作業及びこれ らの作業に必要な作業道の補修に対し、国・県と協 調して交付金を交付します。

【主な経費】

●森林整備地域活動支援交付金・・・・・2,396万円



2,426万円

農林・しいたけ課

森林組合

長崎県 林業公社 森林 所有者

森林整備地域活動支援交付金

- ●森林経営計画作成促進
- ●森林経営計画作成・施業集約化に向けた条件整備等を実施



森林整備の促進

各種補助・助成制度等の活用による森林整備の促進を図る。

林業の星スキルアップ研修事業

林業は、木材生産を重視した「木を育てる時代」か ら、経営努力が必要な「木を利用する時代」へと変化 しており、事業体の求める技能レベルがさらに高くな っています。林業従事者が業務遂行上、必要な資格及 び免許取得のために必要な島外渡航費用に対する助成 を行います。

【主な経費】

●林業関連資格免許取得研修補助金・・・・・200万円

200万円

農林・しいたけ課

島外受験旅費

林業事業体 · 林業資格取得

対馬市1/2 · 事業主1/2

効 果

- ●社員のスキルアップ
- ●経営力アップ
- ●施行技術の向上
- ●所得向上



「対馬しいたけ」販路拡大流通体制構築事業

1,375万円

農林・しいたけ課

対馬を「しいたけの島」として将来へ継承するため、 「しいたけ」の流通拡大・販路拡大に取り組むことが 急務であり、島内の生産者の「しいたけ」も含めて、 対馬市が主体となり、関係機関と強力に連携し、官民 一体となったオール対馬の力を結集し、独自販売ルー トを構築し、安定供給するとともに、有利販売に繋げ ます。

【主な経費】

- ●全国催事出店・商談会出席旅費・・・・・200万円
- ●催事時しいたけ試食用サンプル代・・・・50万円
- ●販路拡大流通体制構築事業委託料・・・1,060万円
- ●対馬しいたけフェア施設使用料・・・・・50万円

「対馬しいたけ」販路拡大流通体制構築事業

- ●事業検討部会
- ●物産展及び催事への出展
- ●商談会の開催

●販路の新規開拓

- ●バイヤーとの連絡調整
- ●しいたけ生産者の所得向上
- ●対馬しいたけのブランド化
- ●販路拡大及び消費拡大

今後のしいたけ振興、 島内経済活性化が期待 できる。



對馬椎茸やる倍ナバダス計画総合対策支援事業

3,338万円 農林・しいたけ課

①生産量アップ②栽培技術向上③椎茸価格安定化④作業の効率化⑤分業化・安定供給など 各種施策を講じ、しいたけ生産者の所得向上及び流通体制の構築を図ります。

【主な経費】

- ●しいたけ生産推進補助金・・・・・・2.500万円
- ●大型生産団地導入支援事業補助金・・・・・529万円
- ●対馬しいたけ需用拡大支援事業補助金・・・・48万円
- ●新規就農者施設整備支援事業補助金・・・・・75万円

【 振興方針 】

- <しいたけ生産対策>
 - ●生産の効率化 ●経営の合理化と分業化の促進
 - ●担い手の確保と育成 ●品質選定の強化
 - ●生産管理の徹底 ●指導体制の強化と指導方針
 - ●種駒補助制度の継続
 - ●乾しいたけから生しいたけへのシフト
- <乾しいたけ流通対策>
 - ●販売体制づくりの構築 ●生しいたけの販路拡大
 - ●トレーサビリティ(流通経路の追跡)
- <乾しいたけの消費拡大対策>
 - ●環境王国マーク及び環境王国の商品としての ブランド化による差別化
 - ●食育の推進及び地産地消の推進●消費宣伝活動の展開
 - ●新たなしいたけ加工食品の開発
 ●対馬しいたけの輸出

<取組>

- ①生産者のやる気倍増
- ②生産量を倍増
- ③系統(全農市場) 外出荷量倍增

<事業目標>

- ①生産者の所得向上
- ②価格の安定化
- ③作業の効率化
- ④分業化・安定供給 体制ルールづくり



林道整備事業

1億2,198万円

基盤整備課

林業施行の効率化を図るため、林道の開設・改良を行います。

【主な経費】

●林業専用道畦口線開設・・・・・・・3,943万円 ●林道矢立麓線舗装・・・・・・・・・501万円 ●林道係発長寿命化・・・・・・・・1,500万円

海洋保護区設定推進事業

993万円

水産課

豊かな海を未来へ継承し、伝統的漁法を継続しながら水 産資源の持続可能な利用を図るために、海洋保護区設定を 目指します。

【主な経費】

●海洋保護区設定推進協議会委員等報酬・・・・80万円●海洋保護区設定推進協議会委員等旅費・・・・164万円●海洋保護区設定調査研究委託料・・・・・709万円



離島漁業再生支援交付金事業

3億3,541万円

水産課

島内37の漁業集落が行う漁場の生産力向上に関する取組や集落の実践的な取組、新規就業者に対する漁船リースなど支援を行います。

【主な経費】●離島漁業再生支援交付金・・・・・・・・・3億3,341万円



●基本交付分

管 轄 別	厳原	美津島	豊玉	峰	上県	上対馬	推進事務費	合 計		
世帯数	327	610	354	214	268	314	_	2,087		
金額(千円)	44,472	82,960	48,144	29,104	36,448	42,704	2,000	285,832		

●新規就業者特別対策分

○漁船リース(継続7件)・・・24,576千円 ○新規・・・20,000千円 ○漁具リース・・・5,000千円

水産多面的機能発揮対策事業

614万円

漁業者が活動組織を作り、藻場の機能維持・回復を図るための保全活動を支援します。

水産課

【主な経費】●水産多面的機能発揮対策交付金・・・・・・589万円

○綱島地区(継続)・・162万円

(海藻の種苗投入・食害生物の除去(魚類)・保護区域の設定・モニタリング・岩盤清掃)

○水崎地区(継続)・・110万円

(海藻の種苗投入・食害生物の除去(ウニ類)・母藻設置・保護区域の設定・モニタリング)

○内院地区(継続)・・155万円

(海藻の種苗投入・食害生物の除去 (魚類・ウ二類)・海藻の種苗生産・モニタリング)

○鴨居瀬地区(新規)・・162万円

(海藻の種苗投入・食害生物の除去(魚類)・モニタリング)



輸送コスト助成事業

1億9,101万円

農林・しいたけ課/水産課

農林産物、木材加工品及び鮮魚・活魚の輸送コストの一部を助成することにより、農林漁業従事者の生産 意欲の向上、所得の向上を図ります。

【主な経費】

●野菜共同出荷奨励事業補助金・・・・・150万円

●木材加工品輸送コスト助成事業補助金

・・・・・・・・・・・・・3,400万円

●活魚・鮮魚輸送コスト助成事業補助金

・・・・・・・・・・・1億5,551万円

漁業用燃油高騰対策事業

6,282万円

水産課

燃油高騰による漁業経営の圧迫を緩和するため省エネ機器等(LED集魚灯・船内機・船外機)導入に対する支援を行い、漁業経営の安定化を図ります。

【主な経費】

・・・・・・・6,282万円



水産物流通拡大事業

700万円

水産課

釜山国際水産貿易EXPOに市と民間が一体となって 出展し、一番近い大消費地である韓国(釜山)への輸 出を検討・模索する傍ら韓国からの誘客を図り、販路 の拡大、水産物の価格安定及び島内外消費の拡大等を 目指します。

【主な経費】

●料理人及び通訳謝礼

・・・・・・・・・・・・・・・66万円

●旅費・・・・・・・・・・・200万円

●消耗品費·印刷製本費

・・・・・・・・・・・・・・174万円

●通信運搬費・・・・・・・・・・100万円

●会場·物品借上料

.....160万円

漁場整備事業

7,600万円

水産課

魚礁設置により水棲生物の蝟集・保護培養効果を高め、魚の産卵や育成などの資源確保に適した環境をつくることで漁場の生産能力の回復を図ります。

【主な経費】

●魚礁設置測量設計委託料

・・・・・・・・・・・・・300万円

●魚礁設置工事(瀬・豆酘)

・・・・・・・・・・・7,300万円



魚礁設置・漁場効果調査

551万円

水産課

魚礁設置による集魚状況及び生産効果の確認並びに漁場造成(藻場)による海藻育成状況の把握を行います。

【主な経費】

●魚礁設置事前測量委託料・・・・・300万円 [厳原地区2ヶ所(豆酘・瀬)]

●漁場効果調査委託料・・・・・・251万円 [厳原地区1ヶ所(豆酘)・上県地区1ヶ所(女連)]

漁港整備事業

17億470万円

基盤整備課

漁港施設の基本施設、機能施設を充実させ、漁業就業者の利便性の向上を図ります。

【主な経費】

●水産生産基盤整備事業

・千尋藻漁港・高浜漁港・阿連漁港・瀬漁港

・・・・・・・・・・・・7億8,511万円

●農山漁村地域整備交付金事業

・唐崎漁港・内院漁港・久和漁港・・・・5億6,179万円

●漁村再生交付金事業

・鰐ノ浦漁港・女連漁港・三根漁港・・・・1億200万円

●強い水産業づくり交付金事業

・豊漁港・志多賀漁港・千尋藻漁港・西海漁港

・・・・・・・・・・・・・・・1億円

●漁港施設機能強化事業

· 五根緒漁港·阿連漁港······5,580万円

●漁港施設機能保全事業

・千尋藻漁港・上槻漁港・・・・・・・1億円

商工費

つしまヂカラ発掘推進事業

2,000万円

観光商工課

平成22年度に策定した戦略プランにより、都市圏及び東アジア等において観光物産PRや商品開発及び販路開拓を行い対馬の知名度向上や食と観光の融合によって誘客を図ります。

【主な経費】●対馬特産品デザインアドバイス委託料

· · · · · · · · · · · 196万円

●対馬特産品魅力アップ事業イベント委託料 ・・・・・・・・・1.656万円



対馬資源商品化事業

471万円

観光商工課

対馬の特産品の開発・改良等により消費者の満足度・好感度を高め、観光消費額の増大を図ります。また、インターネットによる特産品の情報発信・販売を行い新たな顧客層の獲得と消費拡大を図ります。

【主な経費】●島おこし協働隊(1人)人件費

・・・・・ ・・・・・326万円

●島おこし協働隊活動費

・・・・・・・・・・145万円



商工業活性化推進事業

市内観光関連産業における顧客満足度の向上に積極的に取り組む事業者 や若い世代において事業承継に伴う事業拡大や事業転換のために設備投資 を行う事業者に対し、補助金を交付することで交流人口の拡大と地域産業 の活性化により市内経済の好循環を図ります。

【主な経費】●対馬市顧客満足度向上設備導入事業補助金

(補助率1/2 上限額50万円) · · · · · · · 300万円

●対馬市中小企業事業承継推進事業補助金

(補助率1/2 上限額100万円)・・・・・400万円



将来を見越して 事業拡大したい パリアフリーに





国境の島対馬PR事業

330万円

上対馬振興部地域振興課

【主な経費】

●地域おこし事業委託料・・・・330万円

ご当地グルメのPR力を活用したわかりやすく効果的な広報活動を展開し、本市のイメージと認知度を向上させ、観光客誘致の促進を図ります。

対馬観光リニューアル事業

4,098万円

観光商工課

交流人口の拡大を図るために「受入体制の強化」「情報発信の 強化」「誘客の強化」に関する事業を実施します。

【主な経費】●観光PR推進事業委託料・・・・・・1,129万円

●情報発信と対馬ファン獲得事業委託料・・・1,311万円

●観光案内所設置事業委託料・・・・・・822万円

●観光案内アプリケーション保守等・・・・・423万円



600万円

文化交流・自然共生課



対馬の魅力の一つは歴史です。対馬の歴史講座を市内外で開催し、現地見学会も開催します。また、市民劇団「漁火」による東京公演を実施することで、対馬の歴史を全国に発信し、対馬への歴史探究旅行を促すとともに対馬の歴史ファンを広めます。併せてユネスコ記憶遺産登録推進事業の一端を担います。

【主な経費】●市民劇団公演・歴史講座委託料

......600万円

自然と癒やしの島 キャンピングTSUSHIMA事業

436万円

観光商工課

キャンプイベントを実施し対馬のアウトドアフィールドや食の魅力をPRするとともに多言語によるキャンプ施設のホームページを制作し情報発信力を強化します。またパソコン等からオンラインで予約が可能となる多言語の予約システムの運用を開始し利用者の利便性の向上とキャンプ施設の利用促進を図ります。

【主な経費】

- ●キャンプイベント 開催委託料
 - · · · · 100万円
- ホームページ作成・予約システム運用
 - ・・・・286万円



城下町ライトアップ事業

400万円

観光商工課

ライトアップ事業は、観光客等の滞留時間を延長させるとともに、にぎわいを創出する効果もあるため、本市の中心地であり、江戸時代より城下町として栄えた厳原をライトアップすることで、夜型観光イベントの目玉として、観光客の誘客を図ります。

【主な経費】●城下町ライトアップ事業委託料

・・・・・・・・・・400万円



観光情報発信事業

940万円

観光商工課



1日の乗降者数が約27万人と九州最大の博多駅において、誘客を目的に本市の観光情報を動画等のデジタルサイネージ広告により発信します。また、九州商圏をターゲットとして、メディアの中で最も訴求力が高いテレビCMを放映して、対馬に対する認知を広げ、イメージの醸成と誘客の推進を図ります。

【主な経費】

- ●広告料・・・・・・・・・・・・・・899万円
- ●映像デザイン制作委託料・・・・・・・41万円

生物多様性保全事業

1,907万円

文化交流・自然共生課

人と自然との共生を目指した取組として、生態系を守っていくための希少種保全や 外来種対策、ツシマヤマネコの生息環境保全及び普及啓発活動を推進します。

【主な経費】

- ●ツシマヤマネコ普及啓発事業・・・83万円
- ●ツシマウラボシシジミ生息環境保全事業
 - ・・・・・・・・・・188万円
- ●対馬市生物多様性協議会負担金
- ・・・・・・・1,050万円
- ●友好都市提携事業・・・・181万円



遺伝資源アーキビスト事業

486万円

市民協働 • 交通対策課

本事業では、特定分野の専門知識を持った島外の人材を「島おこし協働隊員」として受け入れ、外部からの目線を活かした地域づくりを支援します。協働隊の活動では、ツシマヤマネコを頂点とする生態系の保全を図りつつも、地域資源を持続可能な形で活用した資源循環型社会の創造と交流・定住人口の増加を目指した取り組みを推進します。

【主な経費】

●島おこし協働隊(1人)人件費・・・・・336万円 ●島おこし協働隊活動費・・・・・・・150万円

対州馬保存管理計画策定

410万円

上県行政サービスセンター

絶滅の危機に瀕している日本在来馬の1馬種である 対州馬について、適正に保存管理を推進するため、繁 殖等に関する検討を行い、「対州馬保存管理計画」を 策定します。

【主な経費】

●計画策定委託料 ・・・410万円



土木費

道路等点検事業

7,090万円

道路施設の落下、倒壊による第三者被害を事前に防止するため、施設の点検を実施します。又、橋梁等の老朽化対策として定期的な点検を実施します。

管理課

【主な経費】●道路ストック点検事業・・・・・・・2,200万円 ●道路橋定期点検事業・・・・・・4,800万円

市道改良事業

9億5,736万円

建設課

本事業により、車両通行の安全確保及び地域産業・経済の発展を図ります。

【主な経費】

●雞知樽ヶ浜線災害防除・・・・・1,060万円
●堂坂線改良事業・・・・・・5,147万円
●上対馬病院線防災事業・・・・・5,005万円
●竹敷昼ヶ浦線改良事業・・・・・・3,520万円
●西津屋線改良事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・2億円
●志越中ノ浜線災害防除・・・・・・1,000万円

●志越中ノ洪緑災害防除・・・・・・1,000万円 ●烏帽子岳線災害防除・・・・・・・2,000万円



国県道整備事業負担金

3,060万円

建設課

国・県道の改良事業により、車両通行の安全確保 及び地域産業・経済の発展を図ります。

【主な経費】

●上対馬豊玉線改良事業負担金・・・・・735万円 ●厳原豆酘美津島線改良事業負担金・・・900万円 ●大浦比田勝線改良事業負担金・・・・450万円 ●瀬浦厳原港線改良事業負担金・・・・975万円

橋梁長寿命化事業

6,434万円

管理課

本事業により、車両通行の安全確保及び地域産業・ 経済の発展を図ります。

【主な経費】

比田勝中央橋整備事業

635万円

老朽化した比田勝中央橋の整備により、車両及び歩行者の安全確保を 図ります。 建設課

ごうひょ。 【主な経費】●比田勝中央橋整備事業・・・・・・・・・・・635万円



県急傾斜地崩壊対策事業負担金

3,340万円

建設課

県事業により、急傾斜地の崩壊及び落石防止を図り、民家の安全を確保します。

【主な経費】●急傾斜地崩壊対策事業負担金(峰町佐賀寺ノ前)・・・・・1,400万円

- ●急傾斜地崩壊対策事業負担金(峰町三根俵炭)・・・・・1,140万円
- ●急傾斜地崩壊対策事業負担金(豊玉町水崎ミシラキ)・・・・800万円

県海岸自然災害事業負担金

1,000万円

建設課

県海岸事業により自然災害の防止を図り、地域の安全確保に努めます。

【主な経費】

●貝鮒地区海岸自然災害事業負担金・・・500万円

●濃部地区海岸自然災害事業負担金・・・500万円

県港湾事業負担金

3,700万円

建設課

県港湾関連施設の整備により、地場産業の 育成強化と地域経済の活性化を図ります。

【主な経費】

●比田勝港整備事業負担金・・・・・・2,825万円 ●佐須奈港整備事業負担金・・・・・・750万円 ●厳原港整備事業負担金・・・・・・125万円

まちづくり交付金事業

6億89万円

建設調

道路改築事業及び道路美装化事業により、城下町の 景観に配慮した都市基盤整備を図ります。

【主な経費】●横町線改築事業・・・・・5億120万円

●市道美装化整備事業・・・・6,900万円

●その他まちづくり事業・・・2,700万円

公営住宅等ストック総合改善事業

1億5,465万円

管理調

公営住宅等長寿命化計画に基づき、耐用年限残が 10年以上の住宅を対象に改善を行い、長寿命化を図 ると共に維持管理コストの縮減に努めます。

【主な経費】●工事監理委託料(柳ノ元団地・他6団地) ・・・・・・・・・566万円

●工事請負費 (蔵敷団地・増田団地)

···········1億4,868万円

消防費

消防団安全確保装備品整備事業

732万円

消防本部

消防団員が災害活動時に安全に活動するための装備品として、安全靴・救命胴衣・作業用手袋・ヘッドライトを整備します。(3ヵ年計画の2年目)

【主な経費】●安全靴/600足・・・・・337万円

●救命胴衣/200着・・・・・86万円

●作業用手袋/700双・・・・195万円

●ヘッドライト/300個・・・・114万円

小型動力ポンプ付積載自動車購入事業 3.647_{万円}

消防本部

平成6年度に購入した小型動力ポンプ付積載自動車の老朽化が進み有事の際に地域住民の生命、財産を守るための信頼性が著しく低下しているため、小型動力ポンプ付積載自動車を更新し地域の消防機動力を向上させるものです。

【主な経費】●小型動力ポンプ付積載自動車/5台

・・・・・・・・3,647万円



高規格救急自動車購入事業

3.512万円

消防本部

平成13年度に導入した高規格救急自動車の老朽化 が進み、市民の生命を守る信頼性が低下しており、救 急救命に対する負託に応えるために高規格救急自動車 を更新します。

[主な経費] ●高規格救急自動車/1台(美津島出張所) · · · · · · · · · · · · · · · 3.512万円



消防団広報車購入事業

675万円

消防本部

地域の消防機動力を向上させるため、災害時の地区 消防団幹部の緊急出動に対応できる消防団広報車が未 配備である峰地区に、小型ポンプを積載した広報車を 配備します。

【主な経費】●小型ポンプ積載広報車/1台(峰地区) ・・・・・・・・・・・・675万円



消防団拠点施設建設事業

5,227万円

消防本部

峰第6分団(佐賀)の消防団拠点施設は、老朽化が著しく団の活動に支障を来している状況です。防災拠点としての機能を維持し、消防機動力を向上させるために、旧消防本部峰出張所を解体し、跡地に消防団拠点施設を新築整備します。

【主な経費】●旧消防本部峰出張所解体・・・・・・564万円

●拠点施設新築・・・・・・4,663万円

消火栓改修工事負担金

600万円

消防本部

琴地区簡易水道基幹改良工事に伴い消火栓の改修工事を行うための負担 金です。

【主な経費】●琴地区/10基・・・・・600万円





消火栓ホース収納ボックス製作委託事業

199万円

消防本部

老朽化した消火栓ホース収納ボックスの更新と未設置地域に新規に整備するものです。

【主な経費】●消火栓ホース収納ボックス製作委託料/64基・・・・199万円

災害用備蓄品購入事業

74万円

総務課

災害時には、家屋の倒壊・焼失等により、多数の避難者、負傷者の発生が予想されます。 このため、市は、市民自らが非常用持出品として食糧品等の備蓄をすることを基本としつ つ、市も非常用持出品を持ち出せなかった避難者等のための食糧等を備蓄します。

、中の作品は自己のではつ目であり、これは独自中のにのの民種中で帰由します。

【主な経費】●災害用備蓄品(アルファ米・パン・飲料水)購入・・・・・・74万円



教育費

スクールソーシャルワーカー派遣事業

166万円

学校教育課

いじめ・不登校・暴力行為・児童虐待など生徒指導上の課題に対応するため、教育分野に関する知識に加えて、社会福祉士等の専門的な知識・技術を用いて、児童生徒の置かれた様々な環境に働き掛けて支援を行います。

【主な経費】●スクールソーシャルワーカー報酬・・・・・・126万円 ●費用弁償・・・・・・・40万円

島っこ留学推進事業

245万円

教育委員会 総務課

児童・生徒の減少が著しく、複式学級が増加し学校統合も進む中、 島外からの児童・生徒を受け入れ、小規模校の存続、学校教育活動及 び地域の活性化を図ります。

【主な経費】●島っこ留学推進協議会委員報酬・・・・・・・21万円

●島っこ留学推進事業補助金・・・・・・・194万円



離島留学生ホームステイ事業補助金

915万円

教育委員会 総務課

長崎県高校生離島留学制度により、対馬高等学校国際文化交流コースに在学している留学生の下宿に係る経費(1人あたり月額3万円)を補助し、対馬市外からの人口流入による地域活力の高揚並びに対馬市内の学校教育の振興を図ります。

【主な経費】

●離島留学生ホームステイ補助金・・・・915万円

適応指導教室支援事業

150万円

学校教育課

心理的要因等により、長期間学校に登校できない児童及び生徒並びに社会に適応できない青少年に対し、 状況に応じた適切な相談及び指導、援助を保護者と協力して行い、社会復帰や学校復帰を支援するため適応 指導教室に対して補助金を交付します。

【主な経費】

●適応指導教室支援補助金・・・・・・150万円

学力向上のための非常勤講師等配置事業

600万円

学校教育課

市内小中学校における児童生徒の学力向上に資する ため、学校への非常勤講師等及び学習支援員等の配置 を促進し、人的支援体制の整備を図ります。

【主な経費】●小学校(3校)・・・・・360万円

●中学校(2校)・・・・・・240万円

学校図書館支援員派遣事業

918万円

学校教育課

学校図書館支援員を配置し、学校図書館担当者等と 連携しながら多様な読書活動を企画・実施したり、図 書館サービスの改善を図ったりすることにより、学校 図書館教育の充実を図ります。

【主な経費】●小学校(20校)・・・・・592万円

●中学校(11校)・・・・・326万円

ICT教育推進事業

336万円

学校教育課

ICT教育推進モデル校として小学校2校を指定し、その成果を検証することで、今後のICT機器の整備促進とその有効活用による児童生徒の学力向上を図ります。

【主な経費】●ICT教育推進モデル校委託料(23万円×2校)・・・・・46万円

●ICT機器借上料・・・・・・・・・・・290万P



市民美術展覧会事業

34万円

生涯学習課

市民に対し美術作品を公募する、対馬で唯一の美術展です。作品は7部門(洋画・日本画・書道・デザイン・彫刻・工芸・写真)を募集し、前期・後期と市内2会場で展示します。また、平成28年度は移動県展が対馬市で開催されます。

【主な経費】

●ポスター・チラシ印刷代・・・・14万円

●出品記念品代・・・・・・・8万円

人権・同和教育事業

60万円

生涯学習課



市民を対象に身近な差別や偏見について考えてもらい、正しい理解を得ることを目的としています。12月は啓発強化月間とし、講演会やワークショップ・映写会等を行います。

【主な経費】●人件講演会講師等謝礼・・・・・・・24万円

●人件啓発グッズ・・・・・・・・・21万円

放課後子ども教室推進事業

218万円

生涯学習課

放課後や週末等における子どもたちの安全・安心な活動拠点 (居場所)を確保して、地域の大人の協力により、子どもたちに 様々な体験・交流・学習の機会を与えます。

【主な経費】

●子ども教室運営委員謝礼・・・・155万円 ●教育活動サポーター等研修費・・・39万円

しま体感交流事業

78万円

上涯学習課

県内の親子を対象に、対馬の魅力を体験してもらうことにより、しまの人々や参加者同士の交流を深めるとともに、ふるさと長崎県を再認識し、地域教育力向上及びしまの活性化を目的として実施します。

【主な経費】●旅費・・4万円 ●「しま」体感交流事業委託料・・74万円



青少年劇場開催事業

241万円

生涯学習課

都会から離れた離島対馬では、優れた音楽・演劇などの舞台芸術に接することが少ないため、鑑賞する機会を提供することで青少年の豊かな心を養う事を目的とし、毎年開催しています。

【主な経費】●児童・生徒送迎用バス借上料・・・57万円

●青少年劇場開催負担金・・・・180万円

文化財活用事業(対馬市文化財・景観写真コンテスト)

74万円

文化財課

市内に残る文化財(史跡名勝天然記念物)や自然景観を対象とした写真コンテストを開催します。作品は島内外から募集し、文化財や自然を大切にする心を育むとともに文化財を活用した対馬の魅力発信も図ります。

【主な経費】●審査員謝礼・旅費・・・・・・4万円

●入賞賞品・参加賞代・・・・・26万円

●ポスター・チラシ印刷代・・・・27万円

市内盆踊り調査事業

226万円

文化財課

豊玉町以北の盆踊りを中心に記録保存作成事業を実施して、 貴重な無形民俗文化財の保存と周知、継承に努めます。

【主な経費】●盆踊り保存調査委員会及び調査経費・・・・・118万円

●盆踊映像・素材デジタル化委託・・・・・・108万円



文化財保存整備事業

3,233万円

文化財課

貴重な文化遺産である各史跡を恒久的に残し活用を図るため、調査と整備を実施します。また、遺跡から出土したり、伝世した金属製品が数多く保管されていますが、多くは錆が付着し、亀裂があるため防錆保存処理を施し形状を保たせます。



対馬ミュージアム・プロモーター事業

952万円

博物館建設推進室

「島おこし協働隊」2名により、博物館開館に向けてのプロモーション活動及び関連事前準備(調査)を行います。また、小・中・高校の教育現場に対し専門分野を生かした協力活動を行います。

【主な経費】●島おこし協働隊(2人)人件費・・・・・・・・・・・・・654万円 ●島おこし協働隊活動費・・・・・・・・・・・・・298万円



博物館建設事業

1億2,468万円

博物館建設推進室

対馬を代表する地域資源である歴史遺産を保存し、その価値の顕在化を図ることを目的として歴史・文化・交流の拠点となる博物館を建設するため、その設計を行います。

【主な経費】●基本設計委託料・・・・・・・3,779万円 ●実施設計委託料・・・・・・8.541万円

峰総合運動公園陸上競技場改修事業

3億5,993万円

生涯学習課

本競技場は市内唯一の日本陸連公認の競技場でありますが、アンツーカ(土)の競技場のため天候に左右されやすく大会運営に支障をきたすことが多いため、今回、全天候型ウレタントラックへの改修を行います。

【主な経費】 ●全天候型ウレタントラックへの改修・競技場敷地内の芝生化・・・・・・・・・・・・3億5,993万円

お知らせ

スポーツ活動振興補助金をご活用ください!

●事業主体

市内に住所を有する団体または個人。

●事業内容

全島的に組織された体育・スポーツ団体等の大会において、上位大会の出場権を得て、対馬市代表として県大会以上の大会へ参加する団体または個人に対し補助金を交付します。

●補助対象事業

対馬市代表として出場する、県大会以上の大会へ の参加旅費

●補助要件

- ①全島的に組織された体育・スポーツ団体等の大会において、上位大会の出場権を得て、対馬市代表として県大会以上の大会へ参加する団体または個人であること。
- ②長崎県中学校体育連盟が推薦する九州大会以上の大会へ参加する団体または個人であること。
- ③青少年スポーツの振興または育成に関するものであること。

《お問い合わせ先》教育委員会生涯学習課 ☎0920-88-2004 (IP電話 388-2004)

